

2019 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	演習
科 目 名	総合演習Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部4年		学期及び曜時限	前期 木曜日3・4限	教室名	901 機能訓練室
担 当 教 員	高田 寛彬	実務経験とその関連資格	急性期、回復期病院にて8年間、理学療法士として勤務し、ICU・一般病棟で理学療法を施行。			
《授業科目における学習内容》						
治療実習におけるPTプロセス(初期評価～最終評価の考察)を経験し、模擬患者に対して治療のプレゼンテーションを行う。 治療内容を通じて、評価者と治療についての検討を行い、立案～再案までを実施する。						
《成績評価の方法と基準》						
臨床実習より得たデータを基に治療展開までパワーポイントを作成。発表内容を70点 個人ワーク(課題提出)を30点とする。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
「理学療法臨床評価プランニング」 南江堂						
《授業外における学習方法》						
個人ワークでの治療立案、治療に対する意義・目的の文献検索						
《履修に当たっての留意点》						
治療を考えるだけで終わらず実践することまでを授業とし、実践力の研鑽を行う						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	評価実習の情報から治療までの立案		パーソナルコンピュータ(個人もしくはグループ)	文献サーチ	
	各コマにおける授業予定	統合と解釈の再考、治療プログラムの立案				
第2回	授業を通じての到達目標	評価実習の情報から治療までの立案から根拠を考えられる		パーソナルコンピュータ(個人もしくはグループ)	文献サーチ	
	各コマにおける授業予定	統合と解釈の再考、治療プログラムの立案				
第3回	授業を通じての到達目標	評価実習の情報から治療までの立案から根拠を考えられる		配布資料	文献サーチ	
	各コマにおける授業予定	統合と解釈の再考、治療プログラムの立案				
第4回	授業を通じての到達目標	評価実習の情報から治療までの立案から根拠を考えられる		配布資料	文献サーチ	
	各コマにおける授業予定	統合と解釈の再考、治療プログラムの立案				
第5回	授業を通じての到達目標	考えた治療を実践することができる		配布資料	文献サーチ	
	各コマにおける授業予定	治療プログラムの立案から実践				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	考えた治療を実践することができる	配布資料	文献サーチ
	各コマにおける授業予定	治療プログラムの立案から実践		
第7回	授業を通じての到達目標	情報から疾患をイメージ治療まで考えられる	配布資料	文献サーチ
	各コマにおける授業予定	発表方法の指導、プレゼン指導、統合と解釈の再考、治療プログラムの立案		
第8回	授業を通じての到達目標	情報から疾患をイメージ治療まで考えられる	配布資料	ICFの復習
	各コマにおける授業予定	各セッション(疾患)で治療実践の発表患者モデル(paper-patient)を併用した臨床的・クラークシップ		
第9回	授業を通じての到達目標	情報から治療まで考え、根拠をもとに実践できる	配布資料	疾患学の基礎 治療方法の文献検索
	各コマにおける授業予定	グループで評価項目の立案～治療展開までの検討		
第10回	授業を通じての到達目標	情報から治療まで考え、根拠をもとに実践できる	パーソナルコンピュータ(個人もしくはグループ)	疾患学の基礎 治療方法の文献検索
	各コマにおける授業予定	グループで評価項目の立案～治療展開までの検討		
第11回	授業を通じての到達目標	理学療法プロセスをパワーポイントにまとめ発表できる	パーソナルコンピュータ(個人もしくはグループ)	発表資料作成
	各コマにおける授業予定	グループで評価項目の立案～治療展開までの検討		
第12回	授業を通じての到達目標	理学療法プロセスをパワーポイントにまとめ発表できる	パーソナルコンピュータ(個人もしくはグループ)	発表資料作成
	各コマにおける授業予定	グループで評価項目の立案～治療展開までの検討		
第13回	授業を通じての到達目標	理学療法プロセスをパワーポイントにまとめ発表できる	パーソナルコンピュータ(個人もしくはグループ)	発表資料作成
	各コマにおける授業予定	グループで評価項目の立案～治療展開までの検討		
第14回	授業を通じての到達目標	理学療法プロセスをパワーポイントにまとめ発表できる	パーソナルコンピュータ(個人もしくはグループ)	
	各コマにおける授業予定	各セッション(疾患)で治療実践の発表		
第15回	授業を通じての到達目標	理学療法プロセスをパワーポイントにまとめ発表できる	パーソナルコンピュータ(個人もしくはグループ)	
	各コマにおける授業予定	各セッション(疾患)で治療実践の発表		